

## 改訂版テキストの発刊によせて



特定非営利活動法人  
ふるさと小松検定  
理事長 和田 学

この度、小松市・小松商工会議所・小松商業高校の生徒のご支援・ご尽力により、テキスト・ドリルを8年ぶりに改訂する運びとなりました。このテキスト・ドリルは小松商業高校の生徒が長年に渡り、課題研究された内容を各分野ごとに小松市の担当課で精査・監修されたものです。改めて、小松商業高校の生徒の皆様はじめ関係各位の皆様に心から敬意を表すとともに、厚く感謝を申し上げます。

さて、「ふるさと小松検定」は平成17年度、小松商業高校では、石川の学校教育振興ビジョン事業の一環として、素晴らしいふるさと「小松」を再発見し、世代を超えて次代に伝える使命を担うことを目的にスタートしました。これは小松商業高校の生徒・教職員の皆様が課題研究として取り組んだ手作りのご当地検定です。

平成20年8月、地域住民に対して「ふるさと小松検定」を実施し、ふるさとを知り、ふるさとから学ぶ活動を行い、この活動を通して郷土への愛着を深め地域のつながりを広げることを目的に「NPO法人ふるさと小松検定」が設立されました。

平成28年度からは、より深く小松のことを知っていただくことを目的として、これまでの初級・中級・上級に加え、小松市の記念事業にあわせたメモリアルコースを新設しました。

令和2年度には、新型コロナウイルス感染対策として、オンライン受験も実施するなど、常に創意と工夫を重ね進化し続けております。

多くの皆様のご理解とご協力により、「ふるさと小松検定」を16回実施することができました。お陰様で小松市内外から約16,000人の受験をいただきました。

また、長年にわたる活動を評価していただき、令和3年2月に「小松市社会教育賞」を受賞することができました。これもひとえに、これまで「ふるさと小松検定」の実施にご尽力いただきました関係各位の皆様の長年のご努力の賜物と心より感謝申し上げます。

私たちが生まれ育ったふるさと小松を学び知ることは、地域への愛着がさらに増し、地域の魅力や良さを再認識することになります。また同時に地方創生の原点につながります。

令和6年は北陸新幹線小松開業の年です。「ふるさと小松検定」から学びの輪を広げ、全国の皆様に小松の魅力を発信できますことを願っております。